

令和 5 年度 事業方針

令和 2 年から続いてきたコロナ禍も次第に落ち着きを見せており、先行きの見通しは余談を許さないものの、社会全体は本格的な日常生活回復に向けた動きが加速してします。

こうしたなか、横浜貿易協会では、コロナ禍以前の状況に復するとともに、新たな時代の要請をとらえながら、貿易及び関連産業の健全な発展と、地域経済の振興に貢献する事業に取り組みます。

- 1 貿易及び関連事業の振興に資する事業並びに、海外への販路拡大や販売促進に意欲をもつ県内事業者の支援を推進します。
- 2 「横浜貿易協会の存在」と「貿易及び関連事業の重要性」について、より理解を深めてもらうため、一般の事業者や県民、市民も参加できる講演会や研修事業などを開催します。
- 3 公益事業の充実・強化を図るとともに、コロナ禍で発揮できなかった会員相互の交流事業を復活させ、互いの絆を深めつつ協会の求心力を確保し、運営基盤の盤石化と会員増強につなげます。
- 4 公益社団法人として、法や各種規定の内容を見直したうえで、それらに定められた事務処理、経理等の運営や内部統治の遵守に留意し、事業計画に沿って計画的に業務を執行します。
- 5 横浜貿易協会が本拠とする横浜貿易会館は歴史的に価値が高く、会員にとって貴重な財産であるとともに、重要な収入源でもあることから、引き続き適切な維持・管理・補修に努めます。

令和5年度事業計画(案)

I 管理関係

1 会員の増強

協会の目的達成の基盤となる会員確保のため、協会事業の積極的な推進などを通じ、正会員及び賛助会員の加入促進に努める。

令和5年度会員獲得目標 3社

II 会 議

1 総 会 第186回総会

日 時 令和5年5月24日(水)開催予定

- 議 題
- 1 令和4年度事業報告(案)について
 - 2 令和4年度収支決算(案)について
 - 3 役員の改選について

第187回総会

日 時 令和6年2月21日(水)開催予定

- 議 題
- 1 令和6年度事業計画(案)について
 - 2 令和6年度収支予算(案)について

2 理事会

総会開催日及び議案審議がある時に開催する。

新型コロナウイルスの感染状況に留意しつつ、従来どおり横浜貿易会館での開催を検討する。

3 評議員会 理事会と合同で開催する。

4 役員選考委員会

設置が必要な際に開催する。

5 企画運営委員会

会長、副会長及び会長委嘱の委員で構成し、事業計画、収支予算などの重要な課題について検討を行う。

Ⅲ 事 業

1 記念日講演会の開催

貿易及び関連事業の重要性を広く周知するため、貿易記念日及び創立記念日に講演会を開催する。また、講演後には会員相互や関係機関等の方と交流を図る場を設ける。

(1) 貿易記念日講演会（開催予定日：6月28日（水））

貿易記念日の認識を新たにし、貿易振興に向けた意識を高めるため、今年度に引き続き記念日講演会と4年ぶりに会員交流会を開催する。

(2) 創立記念日講演会（開催予定日：11月1日（水））

横浜貿易協会創立118周年を記念し、貿易記念日講演会と同様に会員交流会を開催する。

2 セミナーの開催（幹部セミナー、合同セミナー、会員セミナー）

講師を招き、経済・社会等の時宜にかなったテーマによるセミナーを開催する。なお、幹部セミナーは理事、監事、合同セミナーは理事、監事及び評議員、会員セミナーは正会員を対象とする。

開催予定日

日 程		種 類	同時に開催する会議
4月	19日（第3水曜日）	幹部セミナー	理事会
5月	24日（第4水曜日）	会員セミナー	総会、理事会
6月	21日（第3水曜日）	幹部セミナー	理事会
7月	19日（第3水曜日）	幹部セミナー	理事会
8月	開催せず		
9月	20日（第3水曜日）	合同セミナー	理事会、評議員会合同会議
10月	18日（第3水曜日）	幹部セミナー	理事会
11月	15日（第3水曜日）	幹部セミナー	理事会
12・1月	開催せず		
2月	21日（第3水曜日）	会員セミナー	総会、理事会
3月	13日（第2水曜日）	幹部セミナー	理事会

注 3月は第3水曜日が祝日となるため、5年度に限り第2水曜日に開催
また、理事会は議題のないときは開催しない。

3 新春賀詞交換会の開催

関連機関や団体と会員が交流し、情報交換を行い、相互の理解を深めるため、感染防止に配慮して3年ぶりに開催する。

4 普及啓発事業

(1) 横貿月報の発行

インタビュー記事、協会事業の活動報告、今後の事業予定、新入会員の紹介、また調査や情報収集の内容などを記事として発行する。

(2) 横貿年報の発行

当協会の会誌として、1年間の事業報告、活動状況を編纂し発行する。
併せて、1年間の地域や日本、世界の経済の動きなどを掲載する。

(3) パネル展の開催

市民に広く貿易の役割や重要性について関心を持っていただくため、横浜の貿易の歴史や現状などを写真やグラフにして展示する。

(4) 「子どもアドベンチャーカレッジ」への参加

夏休みを体験学習の機会ととらえ、学校では学ぶことができない体験・発見をテーマとした横浜市の「子どもアドベンチャーカレッジ」に、貿易の役割や重要性、横浜と世界のつながりについて考えるプログラム「夏休みこども貿易教室」を企画し参加する。

日 時 8月の夏休み中の1日

対 象 小学生とその保護者

5 貿易に関する相談

新たに貿易相談員を配置して相談体制の充実を図り、貿易実務に係る指導・助言を行う。

6 海外進出支援事業

海外への販路開拓や販売拡大に意欲をもつ神奈川県内の事業者を支援し、貿易の振興を図るため、海外市場に関するセミナーの開催、海外バイヤーとの商談の機会の提供、海外で開催される展示会への出展を行う。

FOOD JAPAN 2023 in Singapore への出展

時 期 令和5年10月11日(水)～13日(金)

場 所 サンテック・シンガポール・コンベンション&エキジビション・センター

7 貿易研修事業

貿易及び関連業務に携わろうとする方、海外への進出を検討している製造業等の方、貿易に関心のある方を対象に、貿易実務に係る知識の習得や業務の向上に資するため、基礎、実務、実習および施設見学コースを順次実施する。

(1) 基礎コースⅠ

日 時 5月16日(火)、18日(木)午前10時～午後4時
内 容 貿易実務のポイント、輸出の流れ、海上輸送、コンテナ輸送、貿易関連企業、税関の仕事、決済条件、信用状、輸入の流れ、船荷証券、関税の仕組み

(2) 基礎コースⅡ

日 時 7月11日(火)、13日(木)午前10時～午後4時
内 容 貿易取引とは、輸出入規制、商談成立までの流れ、英文契約書の基礎知識、受け渡し条件、決済条件、信用リスク、運送契約、保険契約、輸出入手続き

(3) 実務コース

日 時 9月中の3日間、午前10時～午後3時
内 容 ①関税の実務
②通関の実務
③外国為替の銀行実務
④貨物保険の実務
⑤航空貨物の実務

(4) 英文Eメール

日 時 11月6日(月)、8日(水)の午前10時～午後4時
内 容 英文ビジネス文書、Eメール作成の基礎

(5) 見学コース

日 時 10月中の半日、午後1時～午後4時
内 容 港湾施設、コンテナヤード及び港湾荷役の視察・見学

8 優良貿易従業員表彰事業

貿易関連業界の将来を担う若い人材を育成し、業務意欲の一層の高揚を図るため、貿易及び港湾運輸倉庫など関連企業に勤務する優秀な従業員を表彰する。

被表彰者 10名程度

表彰式 令和5年6月28日(水)に表彰状を授与し、同日開催予定の貿易記念日会員交流会にて紹介する。

9 貿易振興事業

貿易及び関連産業の発展と地域経済の振興のため、次の事業を行う。

(1) 全国中小貿易業横浜連盟の運営事務（受託事業）

中小貿易業者の発展のため、全国中小貿易業連盟の業務を受託し、税制等諸問題について、討議・要望活動を行う。

(2) 一般社団法人横浜インドセンターとの連携

横浜貿易協会が設立した同法人の事業と連携協調し、インドとの貿易振興に貢献する。

10 貿易振興融資事業

横浜市内の中小貿易関係業者の事業活動に必要な資金融資の円滑化を図り、企業の健全な発展及び振興に資するべく運営事務を行う。

(1) 輸出資金、輸入資金及び倉庫港湾運輸資金等の融資斡旋を行う。

(2) 金融制度の広報、啓発活動

(3) 説明会の開催

11 貿易会館保全管理

(1) 保全工事、耐震対策等

横浜貿易会館の安全確保のため、外壁修繕工事を行うとともに、外壁改修について検討を行う。

(2) 保全管理

昭和4年建築の横浜貿易会館の適切な保全管理に必要な修繕や定期的な検査を実施する。

(3) 貸室賃貸事業

貿易関係業者等に事務所や店舗として提供し、収入源を確保する。

(4) 会館連絡協議会

入居者との情報交換等により連絡を密にし、テナントの業務向上の一助となるよう努める。

12 貿易関係官公庁、関係団体との連携・協調・要望活動

貿易及び関連産業の健全な発展と地域経済の振興に寄与するため、関係機関との連携協調及び要望活動を行う。

- (1) 関係団体との連携、関係自治体及び県内関係商工業団体との協調
 - ① 貿易関連団体及び県内関係商工業団体との連携
 - ② 会員の意向実現に向け、自治体や団体と連携し関係機関に要望、意見具申
- (2) 叙勲・褒章等各賞受賞祝賀会の開催（経済七団体との共催）
- (3) 貿易振興に関する内外展示会、講演会等の後援

1 3 会員へのサービス

- (1) 優良貿易従業員表彰への社員推薦
- (2) 会員セミナー・会員交流会への無料参加
- (3) 貿易研修講座の優先受付並びに受講料の割引
- (4) 会議室使用料の割引
- (5) 横貿月報、横貿年報の送付